

平成31年2月8日

開進三中だより

< 第10号 >

—◆たくましい人◆考える人◆心豊かな人◆助け合う人— 練馬区立開進第三中学校

「ありがとう」という言葉の力

校長 岩尾 幸市

校庭の樹木をみると、寒さに耐えながら小さな芽を吹き始めています。一日一日と春に向かって歩んでいます。

3年生は1月末までに都立・私立高校の推薦入試が行われました。入試の結果は、すべての生徒にとってうれしい結果とはなりませんでした。目標に向かって全力を尽くし、合格した人は次の目標や新しいステージに向けて準備を整えてください。残念な結果になった人は次の受験に向け、強い気持ちで準備し挑戦してください。

この1年間自分の生き方や進路について真剣に考えてきました。自分自身と向き合い思い通りにならず悩む日々の中で支えてくれたのは友人、先生、保護者、家族の方であることを実感できたことと思います。

3年生の皆さんは面接練習最後の質問を覚えていますか。「進路が決まり卒業式の頃にお世話になった方へ感謝の気持ちを伝えるとしたら、どなたに伝えたいですか」とたずねました。皆さんの答えで多かったのは「保護者・家族」でした。理由をたずねると「家族のために一生懸命に働いてくれている。毎日おいしい食事を作ってくれる。洗濯や身の回りの世話をしてくれる」と答えてくれました。普段「ありがとう」と伝えている人もいますが、多くの生徒が本当は感謝しているにもかかわらず照れくさい気持ちが先に立ち「感謝の言葉」を伝えられていないそうです。受験が終わり落ち着いた頃になかなか言えない感謝の言葉を伝えることで、明日からの活力となり家族の絆も深まります。

学年末の生活テーマは「感謝」です。「ありがとう」「ありがとうございます」が日常的に、進路決定や卒業式の頃に使われることを願っています。

受験は2月が本番です。これから大切な時期を迎えます。インフルエンザが流行しています。くれぐれも体調を崩さないように健康に気をつけて生活してください。

親子百人一首大会



1月18日（金）1年生は体育館において第36回親子百人一首大会（主催：練馬区青少年育成桜台地区委員会 後援：PTA1学年学級委員会）を行いました。12日（土）のリハーサルからさらに練習を重ね寒さを感じさせない熱戦になりました。優勝は1年3組、準優勝は1年2組でした。おめでとうございます。

また主催していただいた地区委員の皆様、PTAの皆様、そして参加、観戦くださった保護者の皆様、ありがとうございました。



むつのを和楽器授業



1月28日（月）1年生は和楽器オーケストラ「むつのを」の方3名を講師に迎え和楽器の体験授業を行いました。授業の初めに尺八と箏による「春の海」の演奏が披露されました。柔らかい箏の伴奏にピンと張り詰めた尺八の音色に生徒たちは引きつけられていました。



その後「さくらさくら」を箏で練習しました。各自が集中して取り組み1時間の授業の中で、通して「さくらさくら」の演奏ができるようになりました。ご指導いただいた「むつのを」の皆様、ありがとうございました。

練馬区生徒表彰

練馬区では部活動や学校外の活動で優秀な成績を残した児童・生徒に対し練馬区児童・生徒表彰をしています。

今年度、開進第三中学校ではチアダンスで優秀な成績を残した2年生女子1名が表彰されました。

今年度から区での表彰式が中止になりました。学校では後日、表彰を行う予定です。